

# 学びの宝庫、飯田

～ 大学生からのメッセージ ～

No.44

## 飯田の「つながり」

立命館大学政策科学研究科  
博士前期課程1回生

えなり ゆたか  
江成 穰 (神奈川県三浦郡葉山町出身)

私が初めて飯田市を訪れたのは、2013年8月に行われた飯田フィールドスタディでした。当時、大学2回生であった私にとっては初めての現地調査であり、市民活動や地域に関する活動のお話を伺った最初の機会でした。それ以降、約3年半の間に1カ月間の市役所へのインターンシップも含めて4度、飯田市を訪れる機会がありました。毎回、異なる気づきや発見を得ることができるのですが、同時に、何度となく飯田の「つながり」の深さや広さに感心しています。

飯田においては、公民館活動を筆頭に地域活動が充実しており、結果としてより深く広い人間関係が形成されているように思います。この人間関係という「つながり」は個人間に留まらず、組織間の「つながり」に発展し、各組織の連携がスムーズになることによって地域を支える大きな力となっているのではないのでしょうか。このような人と人との「つながり」について考えることのできる飯田から、さらに多くのことを学んでいきたいです。



フィールドスタディでのグループワーク